



平成29年11月6日

各位

会社名 萩原電気株式会社
代表者名 取締役社長 岩井三津雄
(東証・名証 第一部・コード番号 7467)
問い合わせ先 取締役副社長 福嶋洋二
(TEL 052-931-3511)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年11月6日開催の取締役会において、平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議するとともに、平成30年3月期の期末配当予想につきましても下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当の決定

	決定額	直近の配当予想 (平成29年5月12日公表)	前期実績 (平成29年3月期中間)
基準日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり配当金	40円00銭	37円00銭	35円00銭
配当金の総額	325百万円	—	284百万円
効力発生日	平成29年12月8日	—	平成28年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成29年5月12日発表)	37円00銭	43円00銭 (注) 1	80円00銭
今回修正予想		45円00銭 (注) 2	85円00銭
当期実績	40円00銭		
前期実績 (平成29年3月期)	35円00銭	45円00銭	80円00銭

(注) 1 平成30年3月期期末配当金（前回予想）の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 5円00銭
(注) 2 平成30年3月期期末配当金（今回予想）の内訳 普通配当 40円00銭 記念配当 5円00銭

3. 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置付けており、連結配当性向 30% を目処とし連結純資産配当率を勘案したうえで、安定配当をベースに業績に応じた利益配当を行うことを基本方針としております。

つきましては、平成 30 年 3 月期の間配当は 1 株当たり 37 円、期末配当は 1 株当たり 43 円（普通配当 38 円 記念配当 5 円）を予定しておりましたが、上記方針及び今般の当社業績の状況を踏まえて、1 株当たりの配当を中間 40 円、期末 45 円（普通配当 40 円 記念配当 5 円）に修正することといたしました。

これにより、年間配当予想は 1 株当たり 5 円増配の 85 円（普通配当 80 円 記念配当 5 円）となります。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実績数値は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上